

山岳遭難発生状況

6月中の山岳遭難発生状況

発生件数	5件	【登山届提出状況】	
遭難者数	5名	提出	1件
負傷者数	3名	未提出	4件
【態様別】		【行動別】	
転落・滑落	3件	登山中	1件
道迷い	1件	下山中	4件
疲労	1件		

梅雨入り前の6月初旬に山岳遭難が多発しました。

登山届未提出の遭難者は**5件中4件（8割）**。

登山届は、登山計画・装備品の最終確認に役立ち、遭難捜索時の手がかりとなります。

携帯電話の電波状況等の理由により、**自力で救助要請できない場合があります。**

万が一の保険と考え、

必ず登山届を提出しましょう！

熱中症に注意！

7月に入り、早くも猛暑日を記録するなど、梅雨明けを待たず、真夏の様相を醸し出しています。

夏山登山を行う上で注意して欲しいのは**熱中症**です。

熱中症になると、

- ・思うように手足が動かない
- ・意識障害
- ・最悪の場合は死に至る

等、大変危険です。

夏山登山には、十分な量の水分と適切な量の塩分摂取が必要です。

よって、必然的に荷物が重たくなるため、

- ・直射日光や暑さによる疲労
- ・装備品の重さによる疲労

等を考慮した、**無理のない登山計画**を立て、**体調に異変を感じたら登山を中止しましょう。**



大分県電子申請システム